

よつば

発行：医療法人 勢成会 井口野間病院
編集：広報委員会



お知らせ

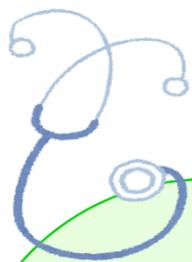
平成31年3月1日より、外来診察時間が変更となっております。ご理解の程、宜しくお願い申し上げます

外来診療・受付時間

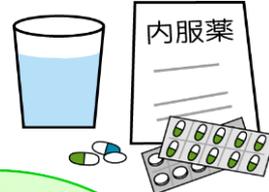
午前 9:00~12:30
(最終受付 12:00)

午後 13:30~17:00
(最終受付 16:30)

ご自由にお持ち帰り下さい



村川副院長挨拶



副院長 村川 昌弘

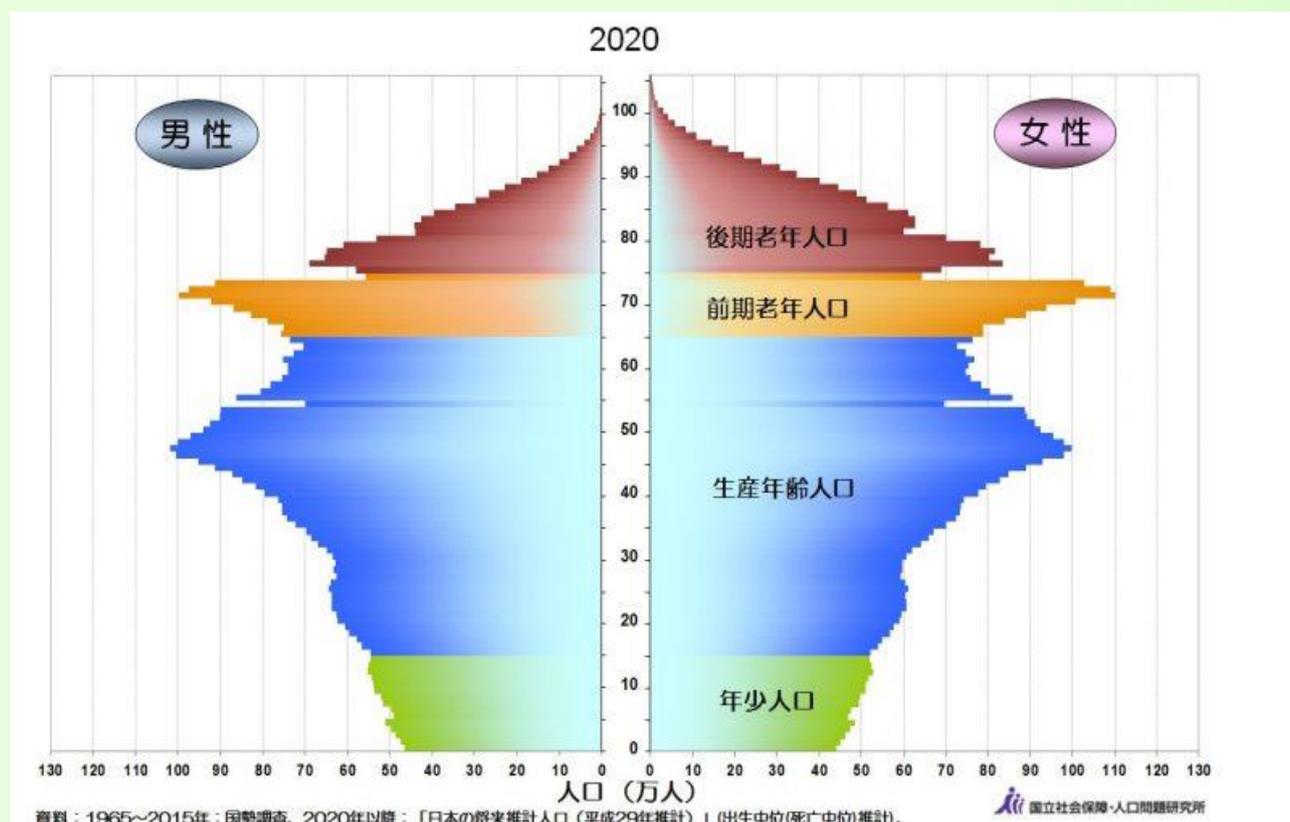
今年2月に元通産官僚で経済企画庁長官も務めた作家の堺屋太一さんがお亡くなりになりました。堺屋さんの代表作で戦後派世代の人生ドラマを描いた小説「団塊の世代」は、流行語にもなり戦後の第一次ベビーブーム世代を示す用語として定着しています。

「団塊の世代」とは1947年（昭和22年）～1949年（昭和24年）に生まれた人々で、以前の世代に比べて人口が突出して多くなっています。さらに、1970年代には「団塊の世代」が結婚・出産期を迎え、その子供世代にあたる人々は「団塊ジュニア」と呼ばれています。まさに「団塊」という言葉どおり、日本の人口ピラミッドをみると、「団塊の世代」～「団塊ジュニア」の人口が極めて多いのです。

終戦が1945年でしたので、今年は戦後74年目にあたります。ということは、1947年以降に生まれた「団塊の世代」は2022年以降に後期高齢者となり、2027年には80歳を超す、ということになります。日本はすでに少子高齢化社会に突入していますが、「団塊の世代」が本格的な体と心の「老い」の問題に直面するのは今からということになります。

各年代別の認知症有病率が一定で推移すると仮定すれば、認知症の爆発的増加も懸念されるわけですが、我が国の「団塊の世代」～「団塊ジュニア」には、大人数の中で競争しよく働いてきたこと、戦争や餓えのストレスを経験していないこと、など今までの高齢者とは異なる特徴もあり、健康寿命や認知症有病率に何らかの影響があるかもしれません。また、近年、英国では認知症有病率がやや下がっているとの報告もあり、ただ悲観的になる必要もないのかもしれませんが。

「団塊の世代」～「団塊ジュニア」の超高齢化はもはや近未来小説ではなくなり現実となってきました。医療や介護の目的も、単なる「長寿」を保つための治療や介助から、今後は「健康寿命」を保つための「健康づくり」にシフトしてゆくものと予想されます。皆さんはどう思われますか？



九州精神医療学会のご報告

第64回九州精神科医療学会に参加してまいりました
当院は看護部より4題発表させていただきました

1病棟 発表者 砥綿 拓男 「認知症クリニカルパスを活用するための取り組み」

病棟で作成した認知症クリニカルパスが何故活用されないのか？という疑問から取り組みがスタートしました。今回の研究を通して、スタッフのパスに対する意識が変わったことで活用度がアップし、利点に気づくことができました。また、それに伴い疑問点生まれ、更に改善をするという流れも作ることができたと思います。看護研究を通してグループメンバーで協力することの大切さ、目標に向かってみんなで課題に取り組み最期までやりとげる難しさ、喜びを実感することができました。今回の発表をこれからの看護や患者さんとの関わりに役に立てるよう頑張りたいと思います。

2病棟 発表者 元山 綾子 「暴力が私たちに及ぼす心理的影響とエゴグラムの結果との関係性 ～教育プログラム導入に向けて～」

看護を行う中で“暴力”に直面する場面があり、自分と他の人では感じ方が違うようだが何故だろう、といった視点が研究を始める発端でした。研究していく中で、人それぞれの特性を視覚化してとらえることが可能となりました。そのため、次は今後の教育プログラムへの導入・活用に繋げていきたいと考えています。

他の演題も興味深い内容で、精神科看護の難しさや奥深さを実感しました。日々の援助の中で、参考にしたり、活用したりしながら看護の実践をしていきたいと思いました。

3病棟 発表者 武内 康子 「フットケアにおける転倒予防の取り組み～精神患者の足をみる～」

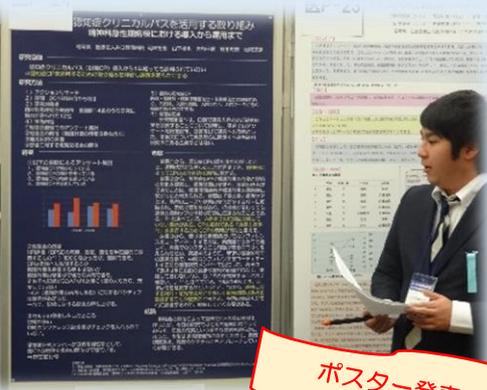
最近の看護でフットケアが注目され、転倒予防につながることを知り病棟に取り入れたいと思いました。フットケアを行うことにより患者さんの足の状態が目に見えて改善していくのを実感することができましたが、転倒を防ぐまでには至りませんでした。しかし、継続していくことで今後予防に繋がっていくことができると感じました。

今後も学会に参加したことを臨床に活かしていきたいです。

4病棟 発表者 森 優 「精神科長期入院患者の口腔ケア自立への援助」

現在精神疾患をもつ患者さんの口腔ケアが十分にできていない状況があります。介入することによって自立できるのか、習慣として身に付くことができるのか疑問に思い研究を行いました。今回緊張の中にも自身の研究に対して周囲はどのような反応を示すのか、どのような質問があるのかと期待しながらの発表でした。また多種多様な演題があり、精神科看護への学びを深める事ができました。このような機会をいただき、大変勉強になりました。

集合写真



ポスター発表



<栄養士の簡単レシピ♪>

～ 免疫力UPメニュー ～

ホイコーロー 回鍋肉



キャベツの効能

キャベツに含まれる栄養素、『ビタミンU』はキャベジンとも呼ばれています。胃酸の過剰分泌を抑えたり、胃の粘膜を保護し、修復する作用があります。

他にもビタミンC、ビタミンK、カルシウムなどを含み、胃腸を守り免疫力を高める食材です。



材料（2人分）

豚肉…120g キャベツ…120g ピーマン…30g
人参…20g サラダ油…適宜

【調味料】

濃口醤油…小さじ1 味噌…小さじ1 料理酒…小さじ1 甜麵醬…小さじ1
豆板醤…少々 砂糖…少々 おろししょうが…少々
おろしにんにく…少々 片栗粉…適宜 水…適宜

作り方

- ①キャベツ、ピーマン、人参は食べやすい大きさに切る。
- ②フライパンを熱し、サラダ油を入れ豚肉を炒める。火が通ったら人参、キャベツ、ピーマンの順に入れてさっと炒める。
- ③火を弱め、調味料を良くかき混ぜて入れる。2分程炒めたら出来上がり！



医療法人 勢成会

井口野間病院

INOKUCHI NOMA HOSPITAL

〒815-0074 福岡市南区寺塚1丁目3番47号

TEL:092-551-5301 FAX:092-553-8587

URL:<http://www.inokuchinoma.com/>

- 診療科目／精神科216床
- 診療時間／平日：9:00～12:30 13:30～17:00
- 事前予約制 土曜：9:00～12:30
- 面会時間／毎日：10:00～12:00 13:45～16:30

日曜
祭日は
休診

交通の
ご案内

- 天神から西鉄バス51・52番系統で35分、快速151・152番系統で25分
- 博多駅から西鉄バス64・65・67番系統で40分
- ※長住1丁目バス停で下車、大池なないろ保育園の角を左折。
野間大池バス停で下車、野間大池交差点を右方向、最初の信号を左折。
- 西鉄高宮駅からタクシーで5分

